

第95回東京都港湾審議会資料

(案)

東京港港湾計画書

— 軽易な変更 —

令和2年1月

東京港港湾管理者
東京都

本計画書は、港湾法第三条の三の規定に基づき、

平成26年 9月 第88回東京都港湾審議会

平成26年11月 交通政策審議会第58回港湾分科会

の議を経、その後の変更については

平成28年 1月 第90回東京都港湾審議会

平成29年 5月 第92回東京都港湾審議会

平成30年 7月 第93回東京都港湾審議会

令和 元年 5月 第94回東京都港湾審議会

の議を経た東京港の港湾計画の軽易な変更をするものである。

目 次

変更理由	2
港湾施設の規模及び配置	3
1 公共埠頭計画	3
2 水域施設計画	5
土地造成及び土地利用計画	6
1 土地利用計画	6
港湾の効率的な運営に関する事項	7
その他重要事項	8
1 大規模地震対策施設	8

変更理由

- 1 船舶の大型化及び増加するアジア貨物に対応するため、内港地区の公共埠頭計画並びに水域施設計画及び土地利用計画を変更する。
- 2 公共埠頭計画の変更に伴い、内港地区の大規模地震対策施設計画を変更する。

港湾施設の規模及び配置

1 公共埠頭計画

1-1 内港地区

(1) 外内貿コンテナ埠頭計画

船舶の大型化及び増加するアジア貨物に対応するため、コンテナ貨物を取り扱う外内貿コンテナ埠頭を次のとおり変更する。

(品川ふ頭)

水深 11.5 m 岸壁 2 バース 延長 550 m

(コンテナ船用) [既定計画の変更計画] S6～S7

埠頭用地 13 ha (荷さばき施設用地及び保管施設用地)

(うち 10 ha 既設) [既設の変更計画]

既設

埠頭用地 10 ha (荷さばき施設用地及び保管施設用地)

既定計画

水深 11 m 岸壁 2 バース 延長 550 m

(コンテナ船用) S6～S7

(2) 外貿埠頭計画

外貿コンテナ船、外貿RORO船等、多目的に利用可能な公共埠頭を次のとおり変更する。

(品川ふ頭)

水深10m 岸壁1バース 延長195m
(多目的用) [既設の変更計画] S5
埠頭用地 4ha (荷さばき施設用地及び保管施設用地)
(うち4ha既設) [既設の変更計画]

既設

水深10m 岸壁1バース 延長195m (多目的用) S5
埠頭用地 4ha (荷さばき施設用地及び保管施設用地)

2 水域施設計画

内港地区の泊地及び航路・泊地のうち、以下の施設について計画を変更する。

2-1 泊地

内港地区

(品川ふ頭)

水深 11.5 m 面積 3 ha [既定計画の変更計画]

(既定計画
水深 11 m 面積 3 ha)

2-2 航路・泊地

内港地区

(品川ふ頭)

水深 11.5 m 面積 3.4 ha [既定計画の変更計画]

(既定計画
水深 11 m 面積 2.7 ha)

土地造成及び土地利用計画

1 土地利用計画

内港地区において、港湾施設の計画に対応するため、土地利用計画を次のとおり変更する。

(単位：ha)

地区名 \ 用途	埠頭用地	港湾関連用地	交流厚生用地	工業用地	都市機能用地	交通機能用地	緑地	廃棄物処理施設用地	合計
内港地区	(56)	(74)	(12)	(11)		(5)	(36)	(3)	(196)
	56	74	12	11	153	29	41	3	378

注1：()は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する地域の保全に特に密接に関連する土地利用計画で内数である。

注2：端数処理のため、内訳の和は必ずしも合計とならない。

注3：今回変更に係る地区についてのみ記述した。

港湾の効率的な運営に関する事項

コンテナ船等により運送される貨物を取り扱う以下の埠頭について、効率的な運営を特に促進するよう措置することを計画する。

内港地区

(品川ふ頭)

水深 1 0 m 岸壁 1 バース 延長 1 9 5 m
(多目的用) [既設の変更計画] S 5

水深 1 1 . 5 m 岸壁 2 バース 延長 5 5 0 m
(コンテナ船用) [既定計画の変更計画] S 6 ~ S 7

埠頭用地 1 7 h a (荷さばき施設用地及び保管施設用地)
[既設の変更計画]

既設

水深 1 0 m 岸壁 1 バース 延長 1 9 5 m
(多目的用) S 5

埠頭用地 1 4 h a (荷さばき施設用地及び保管施設用地)

既定計画

水深 1 1 m 岸壁 2 バース 延長 5 5 0 m
(コンテナ船用) S 6 ~ S 7

その他重要事項

1 大規模地震対策施設

公共埠頭計画の変更に伴い、幹線貨物輸送の拠点として機能するために必要な以下の施設について、次のとおり変更する。

内港地区

(品川ふ頭)

水深 11.5 m 岸壁 2 バース 延長 550 m

(コンテナ船用) [既定計画の変更計画] S6～S7

既定計画

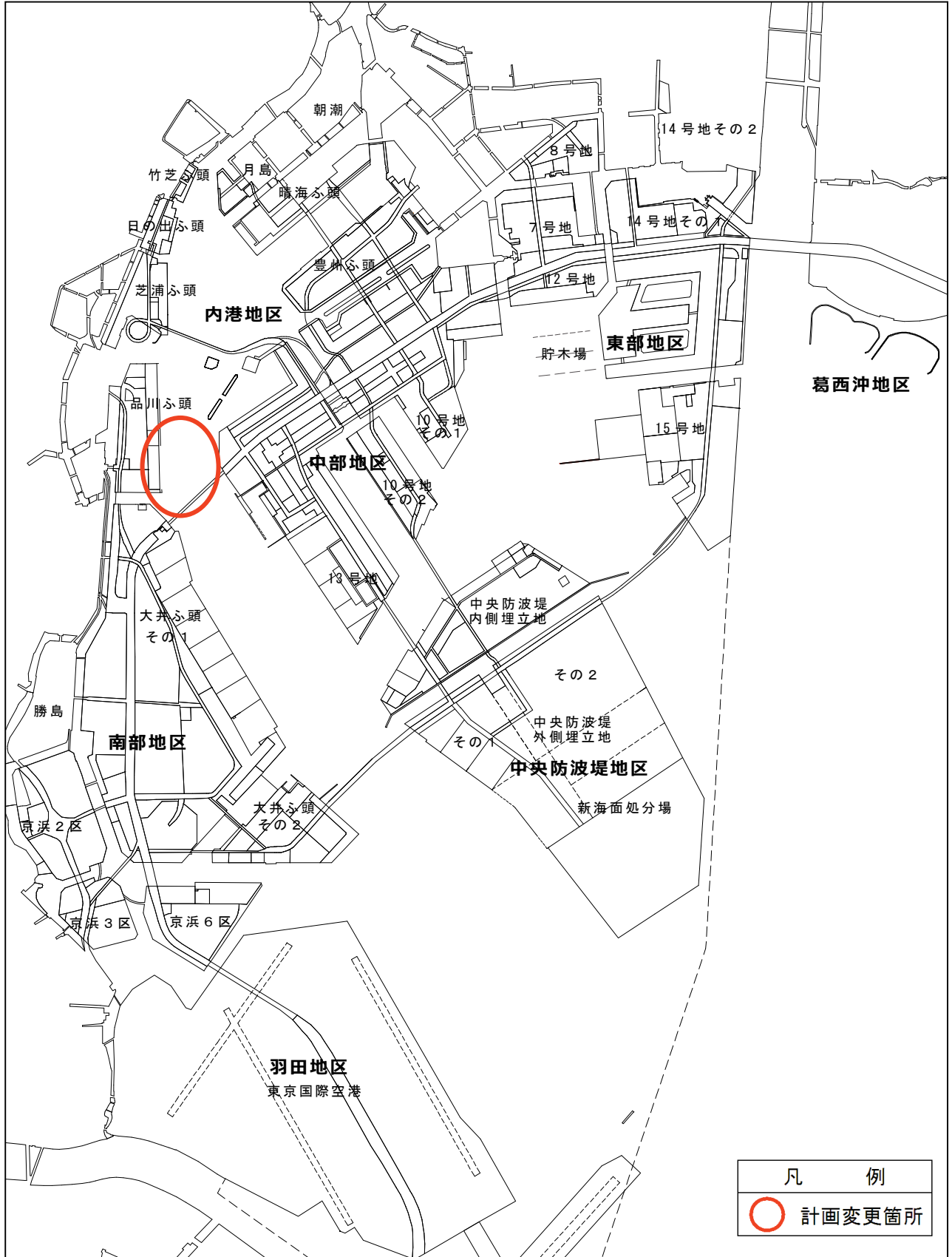
水深 11 m

岸壁 2 バース

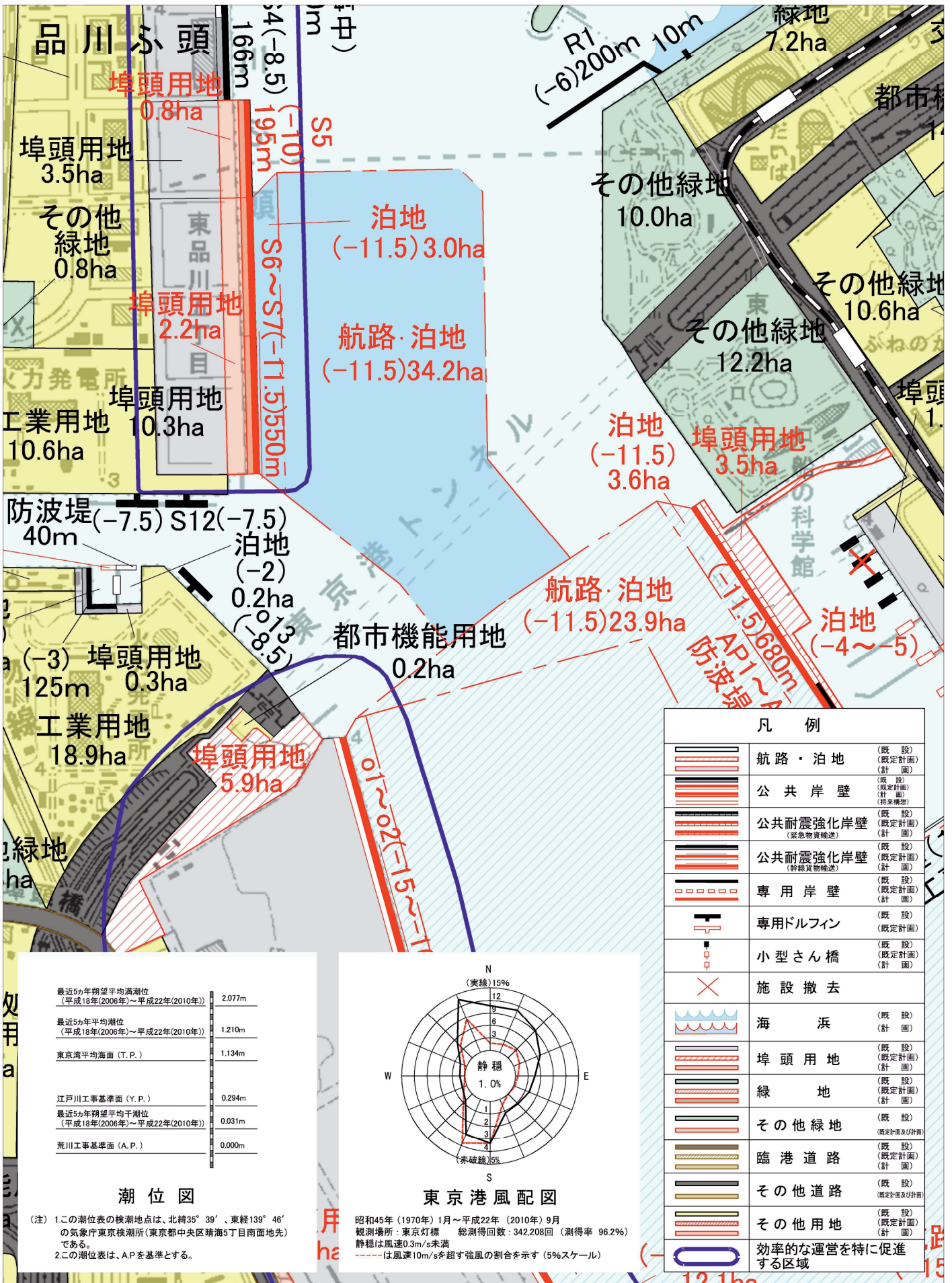
延長 550 m

(コンテナ船用) S6～S7

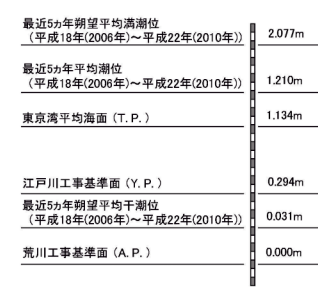
東京港港湾計画位置図



東京港港湾計画図

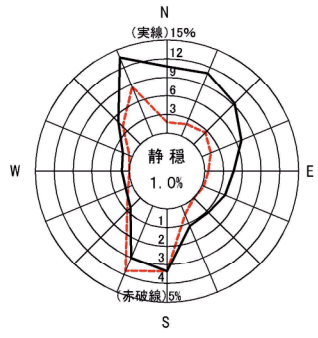


凡 例	
	航路・泊地 (既設) (既定計画) (計画)
	公共岸壁 (既設) (既定計画) (計画) (将来構形)
	公共耐震強化岸壁 (緊急物資輸送) (既設) (既定計画) (計画)
	公共耐震強化岸壁 (幹線貨物輸送) (既設) (既定計画) (計画)
	専用岸壁 (既設) (既定計画) (計画)
	専用ドルフィン (既設) (既定計画) (計画)
	小型さん橋 (既設) (既定計画) (計画)
	施設撤去
	海浜 (既設) (計画)
	埠頭用地 (既設) (既定計画) (計画)
	緑地 (既設) (既定計画) (計画)
	その他緑地 (既設) (既定計画) (計画)
	臨港道路 (既設) (既定計画) (計画)
	その他道路 (既設) (既定計画) (計画)
	その他用地 (既設) (既定計画) (計画)
	効率的な運営を特に促進する区域



潮位図

(注) 1.この潮位表の検潮地点は、北緯35° 39'、東経139° 46'の気象庁東京検潮所(東京都中央区晴海5丁目南面地先)である。
2.この潮位表は、APを基準とする。



東京港風配図

昭和45年(1970年)1月~平成22年(2010年)9月
観測場所: 東京灯標 総測回数: 342,208回 (測得率 96.2%)
静穏は風速0.3m/s未満
-----は風速10m/sを超す強風の割合を示す(5%スケール)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。(承認番号 令元情複、第941号)

S=1:10,000

